

# 社会人リーグ挑戦の歴史

小田原リーグや都市大会の優勝を勝ち取り、次の目標は県社会人リーグ1部へととなり、1986年に県社会人リーグ3部へ加入しました。2年後に2部へ昇格、2部1年目で優勝し、1989年に念願の1部昇格を果たしました。その後、2部降格や1部への再昇格がありましたが、1部定着といかなかったことが心残りであります。メンバーの高齢化や底上げの失敗もあり、1部優勝の願いも叶いませんでした。もう数年早く県社会人リーグへ参入していれば違った結果になったと思います。

当時の主なメンバーは、片倉、曾我、伊藤、石塚、磯崎（幸）、磯崎（哲）高田、高橋、柏木、佐藤、新田等で、大半が現在もシニアリーグ等で活躍しており、真面目にサッカーへ取り組んでいる人間です。

これだけの成績を残せた要因は、組織力というか団結力が一番だったと思います。練習も全員でやっていたし、プライベートも一緒に遊んでいました。練習後に温泉へ行き、Wingでよくサッカー談義をしていました。その結果、コミュニケーションはとても良く取れていたと思います。

現在の西湘クラブへのアドバイスとしては、最近の風潮かもしれないませんが、リーダーシップを取ろうとしない若者が多いように感じます。またチームへの愛着というか、俺がこのチームを強くしてやろうと思う選手が少ないようです。常に腰掛程度の気持ちでチームを変わる選手で試合に臨んでいる状態では、ほんとに強いチームになれるとは思えません。個々の技術は我々の頃より数段レベルアップしていると思います。後はチームとしてその個々の技術をまとめより大きな力とする人材とそれをサポートする人材が必要だと思います。小田原リーグや県リーグでも、リーダーシップを取る者、それをサポートする者のいるチームが良い成績を取めていると思います。チームスポーツですから誰かが舵取りをしなければ進む方向も決まりません。

最近やっとそのような人材が現れたようでシニアのメンバー一同、影ながら応援していきたいと思えます。

## 神奈川県都市対抗サッカー選手権大会の功績

- 1980 第4回大会優勝
- 1983 第7回大会準優勝
- 1985 第9回大会第三位
- 1986 第10回大会優勝
- 1987 第11回大会優勝
- 1988 第12回大会準優勝



## 県社会人リーグの戦跡

- 1986 3部に加入、ブロック1位となるが人替戦でPK戦負け
- 1987 3部ブロック1位で、人替戦を勝利し2部昇格
- 1988 2部優勝により1部昇格
- 1989 2部降格
- 1992 1部再昇格
- 2007 現在 3部所属

西湘クラブOB 伊藤永司